

文部科学省におけるがん対策について

平成19年度予算額:202億円(平成18年度予算額:151億円)

「第3次対がん10か年総合戦略」

戦略目標:我が国の死亡原因の第一位であるがんについて、研究、予防及び医療を総合的に推進することにより、がんの罹患率と死亡率の激減を目指す。

がんの本態解明

・科学研究費補助金
(特定領域研究5領域)

学横断的な発想と先端科学技術の導入
に基づくがんの本態解明の飛躍的推進

(H19予算額:45億円)

トランスレーショナル・リサーチ

・革新的ながん治療法等の開発に向けた
研究の推進

基礎研究の成果を積極的に予防・診断・
治療等へ応用するトランスレーショナル・
リサーチの推進 (H19予算額:7億円)

・橋渡し研究支援推進プログラム*

有望な基礎研究の成果を創薬に繋げる等、
イノベーションを創出するための橋渡し研
究を支援する拠点を整備

(H19予算額:15億円)

革新的ながん診断・治療法

・分子イメージング研究プログラム
創薬プロセスの改革、疾患の診断技術等の
開発を推進 (H19予算額:14億円)

・重粒子線がん治療研究等(放医研)
「重粒子線がん治療法」等の開発を推進
(H19予算額:72億円)

・粒子線がん治療に係る人材育成プログラム*
専門知識等を有する人材をオン・ザ・ジョブ・
トレーニング等で育成(H19予算額:0.4億円)

・国立大学法人運営費交付金等の確保
大学におけるがん治療研究等を推進
(H19予算額:34億円)

等

大学におけるがんに関する教育・診療

がんプロフェSSIONAL養成プラン*

がん医療の担い手となるがん専門医師及びがん
に特化した医療人の養成を行うための大学の取
組みを支援 (H19予算額:14億円)

医学部教育における取組

「医学教育モデル・コア・カリキュラム」
に基づくがんに関する教育の実施

大学病院における取組

がんセンター等の横断的ながん治療等を行
う診療組織の設置等による診療の充実

※は平成19年度新規事業